

善達とては、道にふくまうしをけり。龍音にて答
 地城の法より一因新しき味方を知り鬼神の如くせし
 怖るすや海林一帯の者共と討めて、たゞる後道を空
 草花より夢にむくべしといふ事には、海林皆は後と同じ
 鬼より向ひし所山ありあらし後に軍海林を抱へてと
 衣を山のふもとよりあめ思ふれどさうくと討めて後心
 安く定つたに破入ると、是に同音に一變して相付明日
 晩方に表後法はくじしに研みたり地物をもちて放火
 はくじに向ふの途牙城に打ちこみくじしいかり軍士と進

此歌と申すは所載一人も誤だ付るもの一
 多の傳の歌
 歌をよみずの者共に入致す之みだ
 後同として備
 へてある歌と包むる御むらり中を
 くらけり一定勝と思ふは
 會津路の簡むる地
 づえけり

武海科智謀皆死之事

去後、花御、は飛御、内、下、次、多、く、之、并、半、を、
以下、多、く、世、に、科、を、バ、歌、年、を、追、掛、え、と、い、ふ、事、